

令和 8 年度

危険物取扱者試験案内

お知らせ

1 電子申請（インターネットからの受験申請）をご利用ください。

くわしくは、本誌15ページ及び(一財)消防試験研究センターホームページをご覧ください。
ホームページアドレス<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

〈電子申請のここがおすすめ！〉



パソコンやスマートフォンから、簡単に申請できるほか……

- ・受験資格を証明する書類が必要な場合（実務経験、卒業証明書など）
- ・科目免除を希望し、資格証明の書類が必要な場合（火薬類免状保有者など）
- ・同一試験日に複数の受験を申請する場合も申請できます。



2 甲種受験につきましては、受験資格を十分に確認のうえ申請してください。

3 試験日程につきましては、2ページをご覧ください。

4 受験票を試験当日必ず持参してください。

所定の写真を貼付した受験票を持参しないと受験できません。
くわしくは、本誌8ページをご覧ください。

(注)

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上で申し込んでください。
申し込まれた方は、試験案内に記載された全ての事項に同意されたものとして取扱います。

*試験日などに、台風、豪雪、地震等の災害が発生した場合には、試験実施の中止や延期等のお知らせ・情報を当センターホームページ「山形県支部からの緊急情報」に掲示することといたしますので、ご承知おき願います。



一般財団法人 消防試験研究センター山形県支部

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により山形県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類及び試験日と受験願書受付期間等

令和8年度危険物取扱者試験日程

種類	区分	実施日	受付期間 (電子・書面)	受験地	会場	車での 来場	結果発表
甲種 乙種（全類） 丙種	第1回	5月16日(土) 午前中	4月3日(金) ～4月16日(木)	山形市	山形ビッグウイング	○	6月4日(木)
	第2回	6月13日(土) 午前中	4月17日(金) ～4月30日(木)	米沢市 新庄市	米沢鶴城高校 新庄神室産業高校	○ ○	7月1日(水)
	第3回	6月20日(土) 午前中	4月24日(金) ～5月7日(木)	山形市 鶴岡市	山形工業高校 鶴岡工業高校	○ ×	7月8日(水)
	第4回	7月11日(土) 午前中	5月29日(金) ～6月11日(木)	山形市 酒田市	山形ビッグウイング 酒田光陵高校	○ ○	7月30日(木)
	第5回	8月22日(土) 午前中	7月3日(金) ～7月16日(木)	山形市	ヒルズサンピア山形	○	9月9日(水)
	第6回	10月10日(土) 午前中	8月21日(金) ～9月3日(木)	米沢市	米沢鶴城高校	○	10月29日(木)
	第7回	10月24日(土) 午前中	9月4日(金) ～9月17日(木)	山形市	山形工業高校	○	11月12日(木)
	第8回	11月21日(土) 午前中	10月2日(金) ～10月15日(木)	鶴岡市	鶴岡工業高校	×	12月10日(木)
	第9回	12月19日(土) 午前中	10月30日(金) ～11月13日(金)	山形市 酒田市	山形ビッグウイング 酒田光陵高校	○ ○	1月14日(木)
	第10回	1月16日(土) 午前中	11月20日(金) ～12月3日(木)	山形市	山形ビッグウイング	○	2月3日(水)

- ※甲種は一定の受験資格が必要です。乙種・丙種は不要です。（所定の4種類の乙種免状取得者は甲種も受験可）
 ※受験希望者は、県内外在住を問わず、第1回から第10回まで、何回でも受験することが可能です。
 ※収容人数の関係で試験会場を変更・追加する場合がありますのでご了承ください。
 ※各会場高校には、スリッパ等の上履及び外履入れ（ビニール袋等）を必ず持参してください。

試験当日の集合時間及び開始時刻

集 合 時 間	説明開始時刻（時間厳守）	試験開始時刻
午前9時20分	午前9時40分	午前10時

注意事項

- 受験願書の受験地欄は上記の受験地名（例：山形市）を記入してください。
- 書面申請で郵送による受験願書は、受付期間締切日の消印があるものまで受付します。
- 願書受付締切日を過ぎてからの試験日、受験地及び受験種類の変更及び取消しは認めません。**
- 「車での来場○」の会場駐車場は、駐車台数に制限がありますので、駐車場が満車の場合は、各自の責任において有料駐車場を確保してください。（各会場付近に違法駐車、迷惑駐車は絶対にしないでください。また、駐車に関するトラブルは、一切責任を負いません。）
- 試験当日の配慮措置（車イスの使用、拡大鏡、ルーペ等）を希望される場合は、事前にご連絡ください。

2 受験資格

「甲種危険物取扱者試験」は、一定の受験資格が必要です。(5 ページの 7 を参照してください。)

「乙種危険物取扱者試験」・「丙種危険物取扱者試験」については、受験資格は不要です。

3 受験申請に必要な書類等

- (1) 受験申請方法は、**電子申請**（インターネットからの受験申請15ページ参照）と**書面申請**（願書による受験申請）の**2通り**あります。下表を参照のうえ、お手続きください。

提出書類	留意点
① 受験願書	受験する種類（1種類につき1部）ごとに作成してください。また、同一日に乙類の複数受験を申請する場合は一緒に提出してください。(P9～の記載例参照)
② 振替払込受付証明書（お客さま用） ※郵便局窓口で押印される日附印があるもの	当センター指定の「振替払込受付証明書（お客さま用） ※赤枠部分 」を受験願書B面（表）の指定の欄にのり付けしてください。(P10参照)
③ 危険物取扱者免状のコピー	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small; margin-right: 5px;">該当者のみ</div> <div> <p>既に危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、必ず受験願書B面（裏）の指定の欄にのり付けしてください。(P10参照)</p> <p>甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。(P5参照)</p> <p>火薬類の免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。(P6参照)</p> <p>丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。(P6参照)</p> </div> </div>
④ 甲種受験資格を証明する書類	
⑤ 火薬類免状のコピー	
⑥ 消防団員歴を証明する書類（コピー可） 及び消防学校の教育修了証の写し	

- (2) 試験手数料の払込方法

払込み方法は、次の5種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。**一旦払込みされた手数料はお返しできません。**

申請方法	電子申請	書面申請	試験手数料		
	当センターホームページから申請	受験願書申請	甲種 7,200円	乙種 5,300円	丙種 4,200円

決済方法	電子申請	書面申請	決済内容		手数料	領収書
			○	郵便取扱振込票		日本郵政㈱の定める手数料
	○	○	ペイジー (Pay-easy)	情報リンク方式 オンライン方式	払込手数料が別途発生	電子申請システムにより発行可 (試験日翌日～試験日の翌年度末まで)
	○	○	コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ (一部店舗を除く。)		
	○	○	クレジットカード決済	Visa マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
	○	○	スマホ決済	PayPay メルペイ		

4 申請方法

- (1) 受験願書は、各消防本部・山辺町役場・中山町役場・県庁消防救急課・県各総合支庁及び(一財)消防試験研究センター山形県支部に配置しております。
- (2) 電子申請は、当センターホームページからお手続きください。
- (3) 受付期間は、各試験により異なります。2ページの試験日程を参照してください。
- (4) 受験願書の記入要領については、9～10ページを参照してください。
- (5) 書面申請は、当支部へ持参（土・日・祝日を除く8：30～17：00）するか、郵送してください。
なお、郵送の場合は、受付締切日の消印があれば有効です。
- (6) 当支部で受理された受験申請書類はお返しできません。
- (7) 受付締切日を過ぎてから提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。
このような場合は受験申請書類を返却いたしますが、返却費用はご本人様の負担となります。

5 試験の方法

- (1) 試験当日は、受験票に写真（縦4.5cm×横3.5cm 8ページ参照）を貼り、鉛筆・シャープペンシル（HB又はB）と消しゴムを必ず持参してください（万年筆、ボールペンは使用不可）。**写真貼付の受験票をお持ちでない方は受験できません。**
- (2) 写真と本人確認照合を行います。サイズ等、所定の写真でないものや不鮮明な場合等においては、撮り直し、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。
- (3) 受験票に記載されている**試験日・試験開始時間・試験種類・試験会場・試験の一部免除の内容により試験を行います。（必ず事前に受験票を確認してください。）**
- (4) 試験種類・試験科目・問題数・試験時間については、下表を参照してください。
- (5) 試験は筆記とし、甲種、乙種は5肢択一式、丙種は4肢択一式で行います。（マークシート方式）
- (6) 電卓、携帯電話・スマートフォン等の端末機器の使用はできません。試験中にこれらの機器を使用すると、不正行為で失格となります。

6 試験種類・試験科目・問題数及び試験時間

試験種類	試験科目 ()内は略称	問題数	合計	試験時間
甲種	① 危険物に関する法令（法令）	15問	45問	2時間30分
	② 物理学及び化学（物化）	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20問		
乙種	① 危険物に関する法令（法令）	15問	35問	2時間
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		
丙種	① 危険物に関する法令（法令）	10問	25問	1時間15分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	5問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

- 〔備考〕 1 乙種危険物取扱者試験は第1類から第6類までの類別ごとに行います。
2 科目の一部免除を受けた場合の試験時間については、6ページの8及び9を参照してください。
ただし、甲種危険物取扱者試験は、科目免除がありません。

7 甲種危険物取扱者試験の受験資格

〔受験資格及び証明書類〕

受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し、提出してください。

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「受験票」もしくは「受験票（控）」又は「試験結果通知書」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。コピー可）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます。

※全てコピー可

	対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄の記入略称	証明書類
[1]	大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） （12ページの別表1参照）	① 大学、短期大学、高等専門学校 ② 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③ 高等学校・中等教育学校の専攻科 〔 [1]、③で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校〕 等で履修する修業年限2年以上のものをいう。 ④ 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専門職大学の前期課程を修了 ⑥ 専修学校（備考②参照）	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書・学位記（学科等の名称が明記されているもの）
[2]	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 （12～14ページの別表2参照）	① 大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院 ② 高等専門学校の専門科目 ③ 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④ 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専修学校（備考②参照）	15単位	単位修得証明書（14ページの書式例2参照）又は成績証明書（修得単位が明記されたもの）
[3]	乙種危険物取扱者免状を取得している方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ① 第3類（必須） ② 第5類（必須） ③ 第1類又は第6類のどちらか1つ ④ 第2類又は第4類のどちらか1つ	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4]	修士・博士の学位を取得している方（12ページの別表1参照）	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学位	学位授与証明書等又は学位記（専攻等の名称が明記されているもの）

備考 ① 受験願書A面の「甲種受験資格」欄に上表の「願書資格欄記入略称」を記入してください。

② 上記 [1] と [2] の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し

・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面（14ページの書式例1参照）。

③ [2] の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます（14ページの書式例2参照）。

④ [3] の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面（裏）の様式を使用してください。

⑤ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

8 乙種危険物取扱者試験の科目免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、危険物に関する法令（法令）・物理学及び化学（物化）の全部が免除になります。また、**第1類若しくは第5類の受験者で火薬類免状を有する方は、申請により**、物理学及び化学（物化）の一部、危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）の一部を免除します。乙種危険物取扱者試験における試験科目等の免除については、下表のとおりです。免除資格を有する方は、受験願書の科目免除欄に記入して下さい。

免除資格者	免除類別	試験科目（略称）	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	全 類	① 法令	全部免除	0問	10問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消		10問		
火薬類免状を有し、科目の一部免除を申請する方	第 1 類 第 5 類	① 法令		15問	24問	1時間30分
		② 物化	一部免除	4問		
		③ 性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有する科目免除申請者	第 1 類 第 5 類	① 法令	全部免除	0問	5問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消	一部免除	5問		

[備考] 1 火薬類免状は、次の免状を意味します。

◇甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）

◇甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

2 複数受験する場合の試験時間は次のとおりです。

危険物取扱者免状を有する方（危険物取扱者免状・火薬類免状の両方を有する方を含む）が2種類受験する場合は1時間10分です。3種類受験する場合は、1時間45分です。

9 丙種危険物取扱者試験の科目免除

丙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける方は、「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）を提出して下さい。

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	危険物に関する法令		10問	20問	1時間
	燃焼及び消火に関する基礎知識	全部免除	0問		
	危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法		10問		
証 明 書 類	消防団員歴は消防団長が発行する証明書及び消防学校の教育修了証（教育修了証はコピー可）				

10 複数受験（乙種全類の複数受験が可能）する場合の手続き

既に他の乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方（危険物取扱者免状と火薬類免状の両方を取得している方を含む。）は、**2種類又は3種類**の試験を同時に受験することができます。

乙種危険物取扱者免状を取得していない方は、**2種類**同時に受験することができます。

ただし、書面申請の場合、受験する試験の種類ごとに払込取扱票を使用して試験手数料をお支払い（※一括払いも可能）いただいたうえで、**それぞれ受験願書（計2又は3通）を作成し、同一封筒で申請**して下さい。

11 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験は、いずれも試験科目ごとの正答率が、それぞれ60%以上必要です。(試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。)

なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、6ページの8により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の基準を満たした方が合格となります。

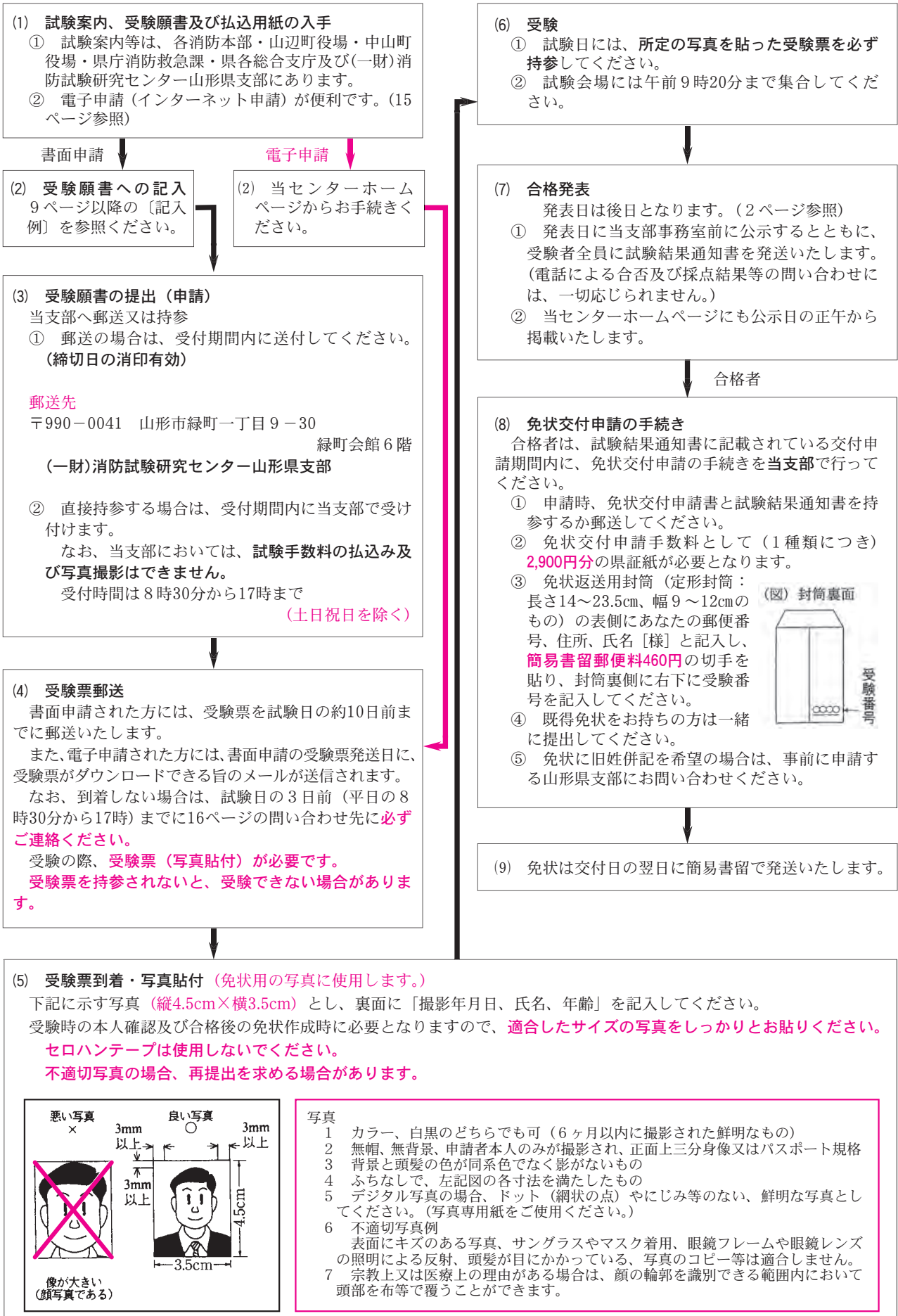
12 試験結果の通知

- (1) 試験結果については、試験日の約3週間後(2ページ参照)に、当支部事務室前に、合格者の受験番号を公示するとともに、試験結果通知書を受験者全員に郵送いたします。
- (2) 当センターホームページにも合格者の受験番号を結果発表日の正午に掲載します。
- (3) 試験結果の合否、採点結果等に関する問い合わせには、一切応じられません。
- (4) 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは、当センターとは一切関係ありませんのでご注意ください。

13 危険物取扱者免状交付申請の手続き

- (1) 合格者は、試験結果通知書に記載された免状交付申請期間内に当支部窓口又は郵送(8ページ14の(8)参照)にてお手続きください。
- (2) 既に他の類の危険物取扱者免状を所有されている方は、免状交付申請時、所有されている免状を提出してください。
ただし、業務上、免状を携帯する義務のある方は、免状のコピーを提出してください。この場合、新たな免状が交付されしだい旧免状は当支部に提出しなければなりません。
なお、二連の結果通知書及び免状交付申請書は、切り離さないでください。
また、危険物取扱者免状の紛失等、又は本籍の変更等があった場合は、免状の再交付、又は書換えが必要となります。受験申請の前にこれらの手続きを済ませてください。所有されている免状の提出がないと、新免状の交付はされませんのでご注意ください。
- (3) 免状交付申請期間内に申請されなかった場合は、免状交付までに日数が長くなる場合がありますので、期間内に手続きされますようお願いいたします。

14 受験願書の入手から免状交付までの流れ



記入例 2

受験願書 B 面 (2 枚目)

注意事項

- 1 郵便取扱振込票で試験手数料払込みの際に郵便局又はゆうちょ銀行の窓口(ATM機での払込みは不可)で受領した「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書B面(表)の指定の欄に貼り付けてください。
- 2 本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」では、受験申請できません。
- 3 「振替払込受付証明書(お客さま用)」を紛失、汚損等により受験願書に貼り付けられない場合、当センターでは責任を負えません。その場合は、再度払込みのうえ、新たな受験願書に貼り付けてください。

受験願書 B 面 (表)

試験日: 年 月 日

試験種別: 甲 乙 丙 種 一 第 面

受験地: []

甲種受験資格: []

科目免除: []

◎払込用紙で払込みの場合

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和7年4月1日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。

2次元コードで手数料を払込み場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。

2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種別を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。

この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの2次元コードを使用してください。

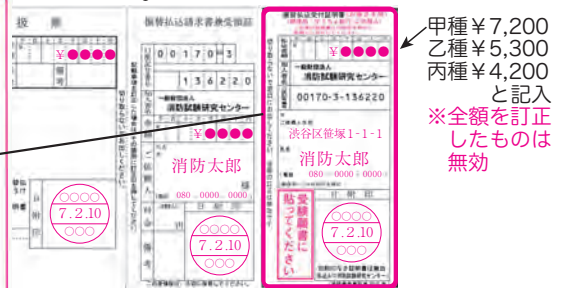
利用できる決済手段: クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPay、メルペイ

決済完了番号(18桁)

※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

※受験番号

【郵便取扱振込票でお支払いの場合】
振込取扱票の赤枠部分「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼り付けてください。



必ず郵便局の日附印を確認してください。
※ 日附印がないものは無効

【2次元コード経由でお支払いの場合】
電子決済後、決済完了メール文中にある18桁の「決済完了番号」を記入してください。

2次元コード経由での支払い方法

- ① 願書の項目を全て記載のうえ、願書2枚目B面(表)左下に印刷されている2次元コードから支払いサイトに入り、画面遷移に従ってお支払いください。
- ② 電子決済後、決済完了メール文中に記載されている18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面(表)左下に記入してください。

※ 願書に印刷されている2次元コードは願書ごとに異なります。2次元コード経由で決済エラー等のため支払いできなかった場合は、多重決済防止のため同じ2次元コードを利用することができません。
上記の場合、現在の願書を破棄し新しい願書にて決済するか、引き続き現在の願書を使用したい場合、郵便取扱振込票での支払い方法により支払いをしてください。

受験願書 B 面 (裏)

各種証明書等貼付欄
この部分にのりづけしてください。
※この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

- 各種証明書等をこの部分にのり付けしてください。
- 危険物製造所等における実務経験2年以上で、甲種を受験する方のみ必要です。
- 事業所(会社等)の印
- 証明者の役職印又は印
- ※両方必要
- 危険物取扱者免状を取得している方はコピーを貼ってください(裏面に記載事項のある場合は、裏面のコピーも貼り付。)

受験票

ご注意ください！

写真を貼った受験票を必ず持参してください！

試験当日に、「受験票を忘れた」又は、持参した受験票に「写真を貼っていない」、「本人と確認できない写真を貼った」場合には、受験できない場合があります。

「受験票が届いていない」、「紛失した」場合は、必ず試験日の3日前（平日の8時30分から17時）までに、（一財）消防試験研究センター山形県支部（電話023-631-0761）へご連絡ください。

【書面申請者用の受験票】（試験日の約10日前までに郵送します。試験当日、写真を貼って必ず持参してください。）
（※受験票のイメージです。）

8ページに示す写真を貼付（はがれないように）※セロハンテープ厳禁

受験者ご本人が「楷書」で記入してください。

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
氏名	消防 二郎		
試験日	年 月 日 [1/2]		
試験時間	9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇高校 〇〇〇〇町 1-1-1		
試験科目	1 普通検査		
既得免状	既得特許なし		
資格判定コード	01		

危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm
受験者の顔写真に氏名・受験科目・試験日・試験会場を印刷したもの（縦向き）を、写真の裏面に「セロハンテープ」で貼付してください。

氏名
消防 二郎

試験日
年 月 日 [1/2]

試験時間
9時30分集合 10時00分試験開始

試験会場
〇〇〇〇高校
〇〇〇〇町
1-1-1

試験科目
1 普通検査

既得免状
既得特許なし

資格判定コード
01

【電子申請者用の受験票】（試験日の約10日前までに受験票をダウンロードできる旨のメールを送信します。試験当日、写真を貼って必ず持参してください。）
（問い合わせ先は16ページを参照ください。）
（※受験票のイメージです。）

山折りして、裏面をのり付けしてください。

必ず写真をのり付けて持参してください。なお、のりがみ出さないようにご注意ください。 ※セロハンテープ使用不可

受験者ご本人が「楷書」で記入してください。

切り取ってください。

注意事項

- 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真が貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 受験票に原載している集合時刻までに入室してください。
- 受験票、鉛筆（白又は黒）は、消しゴムを付してください。
- 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
- 電話による名寄せの問い合わせには、応じられません。
- 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センター一切関係ありません。
- 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載情報又は重要お知らせにて提示します。
特記：名寄せが実施する特別試験場の試験開始前に掲載する場合は緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに提示します。
- 試験会場は全面禁煙です。
- 車、バイク、自転車での来場はご遠慮ください。
- 合格後の免状交付申請要領は試験当日にお知らせします。

危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm
受験者の顔写真に氏名・受験科目・試験日・試験会場を印刷したもの（縦向き）を、写真の裏面に「セロハンテープ」で貼付してください。

氏名
消防 二郎

試験日
年 月 日 [1/2]

試験時間
9時30分集合 10時00分試験開始

試験会場
〇〇〇〇高校
〇〇〇〇町
1-1-1

試験科目
1 普通検査

既得免状
既得特許なし

資格判定コード
01

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
氏名	消防 二郎		
試験日	年 月 日 [1/2]		
試験時間	9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇高校 〇〇〇〇町 1-1-1		
試験科目	1 普通検査		
既得免状	既得特許なし		
資格判定コード	01		

※ご自身でA4の用紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

別表 1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		

別表 2

化学の授業科目例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目

化学の授業科目の名称							
ア	アモルファス物性工学	オ	応化・プロセス工学	カ	化工流体工学	キ	機能性高分子材料学
	安全管理学	カ	回折結晶学		化石エネルギー		機能性材料工学
	安全工学		界面工学		火薬学		機能性触媒工学
	安全防災工学		界面制御学		ガラス工学		機能性有機材料
イ	移動現象論		界面電子工学		ガラス材料		機能セラミック論
	移動速度論		界面物性		ガラス状態論		凝固論及び結晶生成
	医薬品安全性学		科学史		ガラス物性		金相学
	医薬分子設計学		核燃料工学		環境汚染物質分析学		金属学
	医用高分子機能学		核燃料サイクル特論		環境物質工学		金属加工学
エ	衛生工学		核融合概論		感光物性論		金属工学
	衛生薬学		核融合工学概論		岩石学		金属材料学
	栄養学		化工熱工学		官能基変換論		
	エレクトロセラミックス		化工熱力学	キ	機器分析		
	エレクトロニクス材料工学		化工物理学		機能高分子学		

化学の授業科目の名称

キ	金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面処理 金属物性	サ	材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理	セ	生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製菓学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミック概論 セラミック材料工学 セラミック電子材料 セラミックプロセッシング セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	テ	電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学 ト 同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニ ニューセラミック学 ネ 燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学 ノ 農薬学 ハ バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論 ヒ 非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析
ケ	計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論	ソ	相平衡論 相変態論 素材工学 夕 耐火物概論 耐火材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 チ 超高温材料 調剤学 テ 鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応	ト	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニ ニューセラミック学 ネ 燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学 ノ 農薬学 ハ バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論 ヒ 非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析
ク	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	ス	水質学 製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学	チ	超高温材料 調剤学 テ 鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応	ト	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニ ニューセラミック学 ネ 燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学 ノ 農薬学 ハ バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論 ヒ 非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析
コ	工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学 細胞培養学 材料解析	セ	製菓学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミック概論 セラミック材料工学 セラミック電子材料 セラミックプロセッシング セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	ソ	相平衡論 相変態論 素材工学 夕 耐火物概論 耐火材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 チ 超高温材料 調剤学 テ 鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応	ト	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニ ニューセラミック学 ネ 燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学 ノ 農薬学 ハ バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論 ヒ 非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析

化学の授業科目の名称					
ヒ フ	肥料学 ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミックス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学	フ	分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物科学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ム メ モ ヤ ユ	無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学 免疫薬剤学 木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学 冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学 有機機器分析 有機機能性材料 有機金属
		ハ ホ マ ミ ム	平衡論 平衡・反応論 放射線計測学 放射線物性計測学 膜機能工学 マテリアル工学 水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論 無機材質学	ユ ヨ リ レ	有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性 窯業工学 窯炉工学 粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー

書式例1 専修学校用受験資格証明書

○○第 号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

○○年 月 日 入学 ○○科○○コース
○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として 認可を受けた日及び文書番号 ○○年 月 日 号	
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
(専修学校の所在地)
○○専門学校 学校長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例2 単位修得証明書

○○第 号

単位修得証明書

○○年 月 日 入学 ○○部 ○○科
○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年 月 日
○○大学 学長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類	取り扱うことができる危険物	
甲種	すべての種類の危険物	
乙種	第1類	酸化性固体 塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体 硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質 カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体 ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質 有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体 過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙種	引火性液体 ガソリン、灯油、軽油、重油等	

電子申請をご利用ください

電子申請の方法

(一財) 消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、**受付開始日の9時00分から締切日の23時59分まで**となります。

(24時間対応。ただし、毎週土曜日午前3時～午前5時はシステムメンテナンスのため申請不可。)

証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。

※ 主な留意事項 ※

以下の内容を必ず確認してください。

- ① **パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票 (PDF) をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること**
- ② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、**審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと**
(証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。)
- ③ 資格の証明書類等はPDF又はJPEG形式のファイルを準備すること
- ④ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと
【電子申請には、免状番号 (免状の写真下に記載されている12桁の番号) の入力が必要です。
免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。】
- ⑤ **複数受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず複数受験の追加申請を選ぶこと**

詳しくは、(一財) 消防試験研究センターホームページ「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

— 個人情報の取り扱いについて —

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

(1) 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

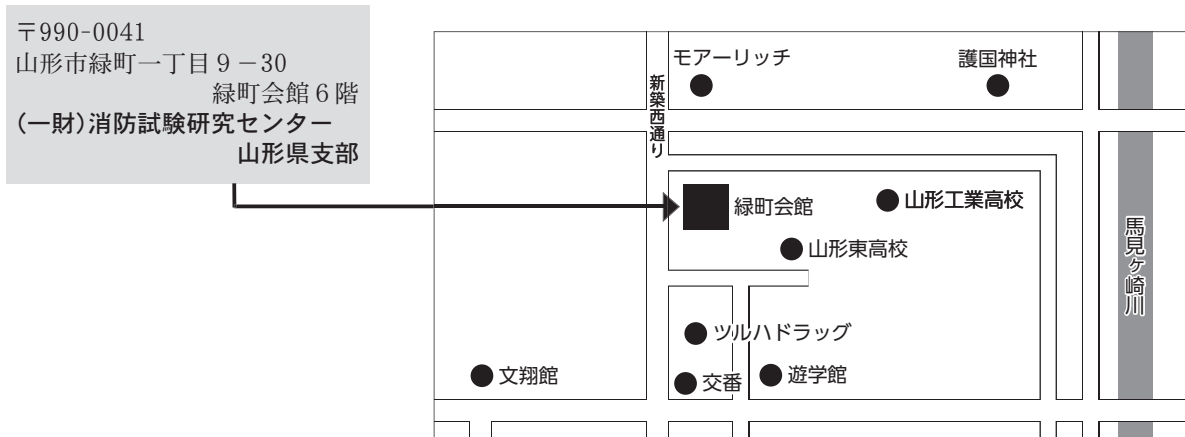
(2) 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知及び連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的の達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。

その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。



(問い合わせ先)

○ 受験に関すること

(一財)消防試験研究センター山形県支部

電話 023-631-0761

FAX 023-634-4665

受付時間 平日8:30~17:00

○ 電子申請に関すること

電子申請については、当センターのホームページに詳細な利用方法やQ & Aが掲載されていますので、電子申請に当たっては、必ずこれをご確認のうえ、お申し込みください。

なお、電子申請に関するトラブル等の問い合わせは下記までお願いします。

電子申請に関するお問い合わせ先

(一財)消防試験研究センター 電子申請室

専用電話 (全国共通) 0570-07-1000 (有料)

受付時間 9時00分~17時00分 (土日祝日、年末年始を除く。)

(一財)消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



※一般財団法人消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備の講習会開催や参考書等の出版には、一切関わっておりません。